

訂正

各地普通

青木輔清編述
新選地學初步

全

287
18

K1102
148

B 5

708



U26676



例言

改正ノ小學教則綱領ニ據ルニ地理科ハ先ツ
 學校近傍ノ地形ヲ説キ起シテ山谷河海ニ
 及テ漸ク地球ノ有様ヲ想像セシムルニアリ然
 ルニ其用書タルモノ未ダ一モアルナク我東京府
 小學教則ヲ編スルニ當リ之ニ因スト因テ曩ニ
 地學專任ノ教師教名ト討論ヲ盡シテ小學地
 理入門ノ一書ヲ編シ同府學務課員及諸學士
 ノ校閱ヲ經テ之ヲ出版セリ則チ東京府下小學
 ノ教科書ナリ然レモ學校ハ各地ニ散在シ其近
 傍ノ地形適例固ヨリ同シカラズ故ニ一書ノ



能ク普ク諸學校ニ適用スベキニ非ズ因テ今
 一法ヲ案シ各地普通ノ為メ該書中適例ノ部
 ヲ除キテ空白ニシ又問答便利ノ為メ欄外ニ
 問ヲ設ケテ再ビ此書ヲ發行ス
 一學校毎ニ其近傍ニ就テ可成的生徒ノ熟知セ
 ル適例ヲ採リ書中。ノ處ニ書キ加ヘテ教
 フベシ但シ適當ノ例ナキ片ハ書中ノ圖ヲ示
 シテ教フルカ又ハ例ハ塗抹シテ教ヘザルモ
 可ナリ必ス不十分ナル例ハ教フベカラズ

編者 識

訂正再版

各地 普通 新選地學初歩

青木 輔清 編述

第一 家屋、町村、都府、國郡、

如何ナル所
 ヲ家ト名ク
 ルカ
 如何ナル所
 ヲ町ト云フ
 カ
 如何ナル所
 ヲ村ト云フ

○人ノ住居スル所ヲ家ト名ク、汝ノ住居
 セル家ノ如シ、其近隣、高賣ヲ為スノ家、多
 ク相集マリタル所ハ、概コレヲ町ト云フ、
 例ヘバ、。町。町等ノ如シ、
 ○又農業ヲナスノ家、多ク相集マリタル

如何ナル所

町

カ
所ハ概コレヲ村ト云フ。○
ノ如シ、
村。○
村等

如何ナル所
ヲ宿或ハ驛
ト云フカ



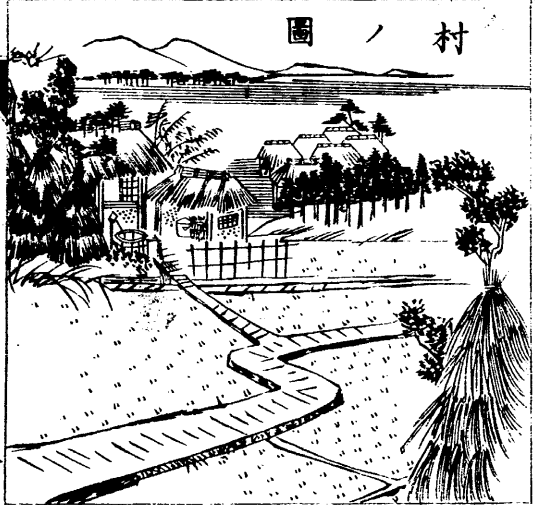
○又旅人ノ宿
泊スベキ家ノ
多ク相集マリ
テ、人馬ノ絶立
ヲナス所ハ、概
コレヲ宿或ハ
驛ト云フ。○

如何ナル所
ヲ都會ト云
フカ

如何ナル所
ヲ首府ト名
クルカ

宿。○
驛等ノ如シ、

○家屋軒ヲ竝ベ、數十百町相集リテ、繁華



ナル所ヲ都會
ト名ク、東京大
坂ノ如キ是ナ
リ、
○又都會ノ中、
政府ノ在ル所
ヲ、首府ト名ク

東京ノ如キ是ナリ、

如何ナルヲ
郡ト云フカ

○數多ノ町村ヲ合セテ、稍大ナル區別ヲ
立テタルモノヲ、郡ト云フ。郡。郡
ノ類ナリ、

如何ナルヲ
國ト云フカ

○其數郡ヲ合セタルモノヲ、國ト云フ。
國。國ノ類ナリ、

國ハ又大ナ
ル區別ニ用
キルコアリ
ヤ

○又國ハ、大ナル區別ニ用キルコアリ、例
ヘバ、日本國ト云フガ如シ、此等ハ重ニ、外
國ニ對シテ云フ詞ナリ、

右ハ何ノ區
別ニ從ヒテ
名稱ヲ附シ
タルモノカ

○右ニ記ス所ハ、皆地面ニ就テ、人為ノ區
別ニ從ヒテ、名稱ヲ附シタルモノナリ、

第二 平地、岡、山谷、

如何ナル所
ヲ平地ト名
クルカ

○土地又陸地ノ平坦ナル所ハ、コレヲ平
地ト名ク、村。邊等ノ如シ、

如何ナル所
ヲ低原又ハ
高原ト云フ
カ

○平地ノ一般ニ低キヲ、低原ト云ヒ、高キ
ヲ高原ト云フ、

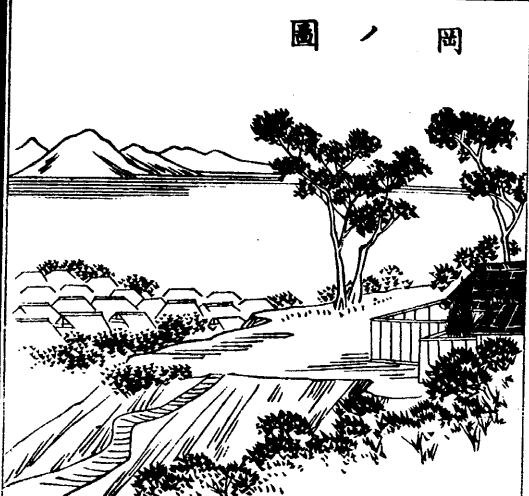
如何ナル所
ヲ野ト稱ス
ルカ

○又平地ニ、草ノ生ヒ茂リタル所ハ、コレ
ヲ野ト稱ス。野。野等ノ如シ、

如何ナル所
ヲ岡又ハ丘
陵ト云フカ

○土地ノ突起シテ、高キ所ノ小ナル
ヲ、岡又ハ丘陵或ハ臺ト名ク、。岡。。

如何ナルヲ
山ト名クル
カ



臺等ノ如シ、
○又其高大ナ
ルヲ、山ト名ク
山。山等
ノ如シ、

岡ノ圖

如何ナルヲ
山脈ト稱ス
ルカ

○山ノ幾個モ續キタルヲ、山脈ト稱ス、。
山。諸山ノ脈ノ如シ、

如何ナル所
ヲ峯又ハ麓
ト稱スルカ

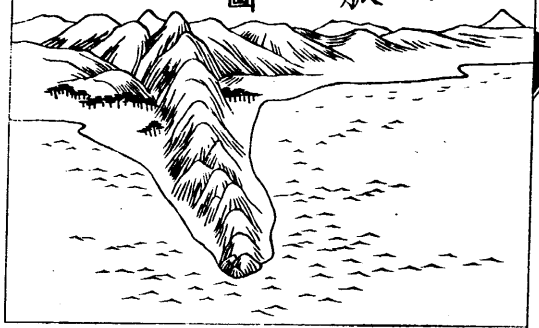


○山ノ頂上ヲ
峯又ハ巔ト名
ケ、其下邊ヲ麓
ト稱ス、

○山巔或ハ山
腹ニ穴アリテ、
常ニ火烟ヲ噴

如何ナルヲ
火山ト云フ
カ

山脈ノ圖



火山ノ圖



富士山モ昔ハ火山ト云フ。山ノ如シキ出スモノヲ火山ト云フ。山ノ如シキ富士山モ昔ハ火山ヲ噴キ出シタルモノ

ナリ、

如何ナル地ヲ谷ト云フカ

○両山又ハ両岡ノ間ニ在ル地ヲ谷ト云フ。谷ノ如キ是ナリ、

第三 嶋半嶋地峽海峽岬灣港

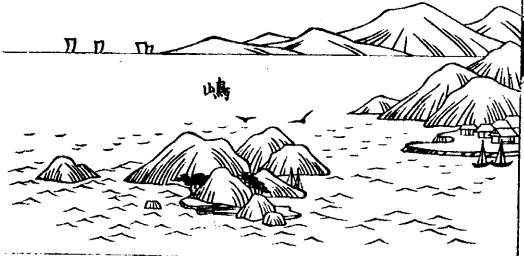
如何ナル地ヲ嶋ト云フカ

○四面皆水ヲ以テ圍ミタル陸地ヲ嶋ト云フ。嶋ノ如キ是ナリ、

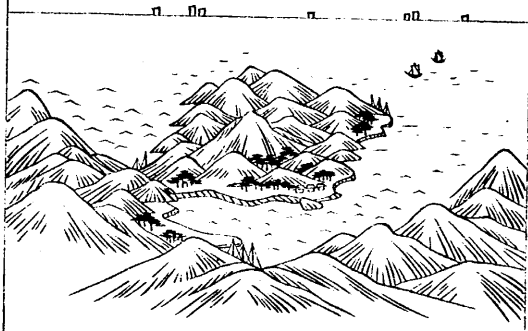
如何ナル地ヲ半嶋ト云フカ

○嶋ノ一方陸地ニ續キ、三面水ヲ以テ圍ミタルヲ半嶋ト云フ、其形ハ圖ヲ見テ知ルベシ、

圖ノ嶋



圖ノ嶋半

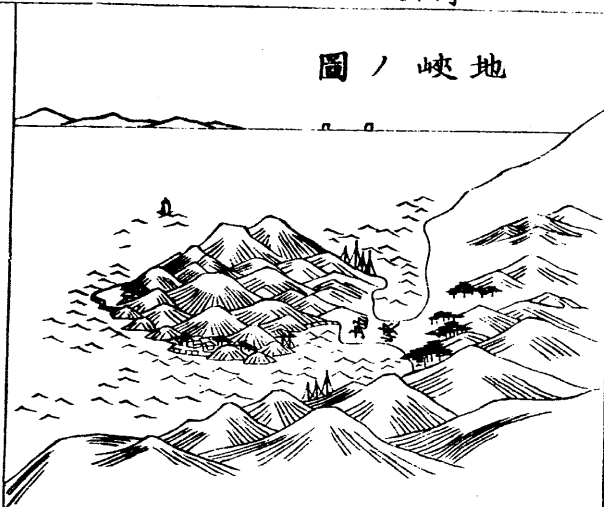


如何ナル地
ヲ地峽ト云
フカ

○ニッノ陸地ヲ連接シタル、其間ノ細クシ
テ且、長キ地ヲ、地峽又ハ地頸ト云フ、左ノ

如何ナル所
ヲ海峽ト云
フカ

圖ノ峽地

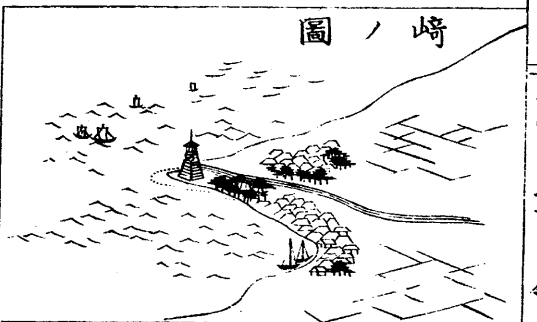
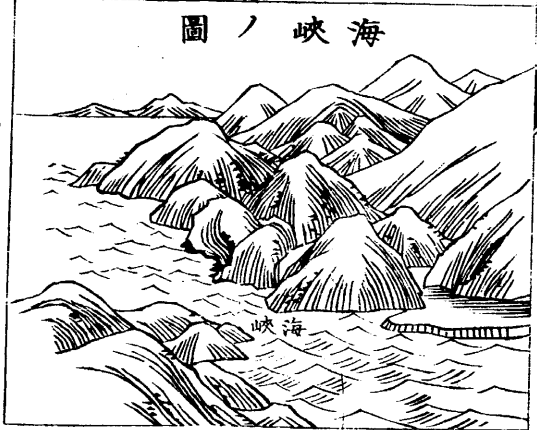


シ、

圖ヲ見ルベシ、
○ニ嶋ノ間又
ハ嶋ト陸トノ
間ニ在ル海ノ
狭キ所ヲ、海峽
ト云フ。ト
。嶋トノ間
ニ在ル海ノ如

如何ナル所
ヲ岬又ハ崎
ト云フカ

○陸地ノ一端海中ニ突き出シタル所ヲ
岬又ハ崎ト云フ。岬。崎等ノ如キ



如何ナル所
ヲ灣ト名ク
ルカ

是ナリ、

○海ノ陸地ニ曲リ入りタル所ヲ灣ト名

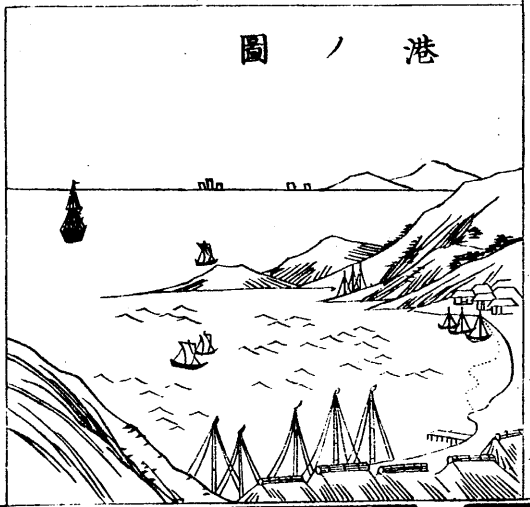
ク、即チ。灣
ノ如キモノニ
シテ、或ハ甚タ
大ナルモノアリ、



如何ナル所
ヲ港ト云フ
カ

○ 灣ノ小ニシ
テ、船ヲ泊スル
ニ便利ナル所
ヲ、港ト云フ。
港。港等
ノ如シ、

港ノ圖



第四 溝、池、湖、泉、瀑、河、海洋

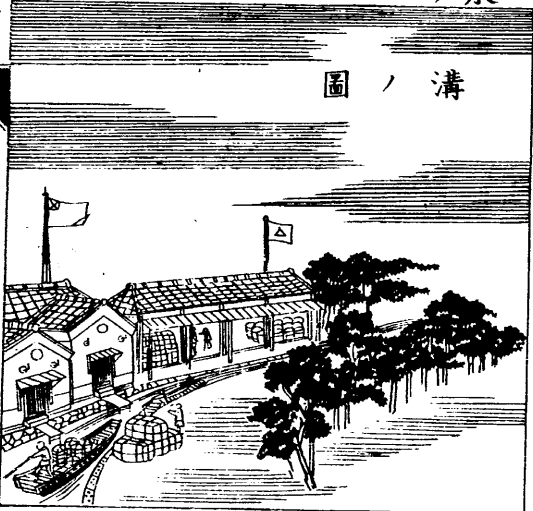
如何ナル流
ヲ溝ト云フ
カ

○ 人カヲ以テ掘リ通シタル水流ヲ、溝ト

如何ナル水
ヲ池ト云フ
カ

云フ、物貨ヲ運漕スルニ用ヰルモノナリ、
○ 二在ル水流ノ類是ナリ、

溝ノ圖



○ 四面皆陸地
ヲ以テ圍ミタ
ル水ヲ、池ト云
フ。池。
ノ池等是ナリ、
又池ニハ、一方
河海ニ通スル

如何ナルヲ
湖ト云フカ

湖及池ノ圖



湖ノ如シ、

○地中ヨリ噴出スル所ノ水流ヲ、泉ト云

モノト、人カニ
テ穿テ造リタ
ルモノトアル
ナリ、
○池ノ大ナル
モノヲ、湖ト云
フ。湖。

如何ナルヲ
瀑ト云フカ

如何ナル水
ヲ川ト稱ス
ルカ

ス、

○水ノ高キ所ヨリ、急ニ低キ地ニ落テ下
タルモノヲ、瀑
ト云フ。ニ
在ル瀑ノ如シ、
○陸地ノ間ヲ
貫流スル水ヲ、
川或ト稱ス。
河。川。



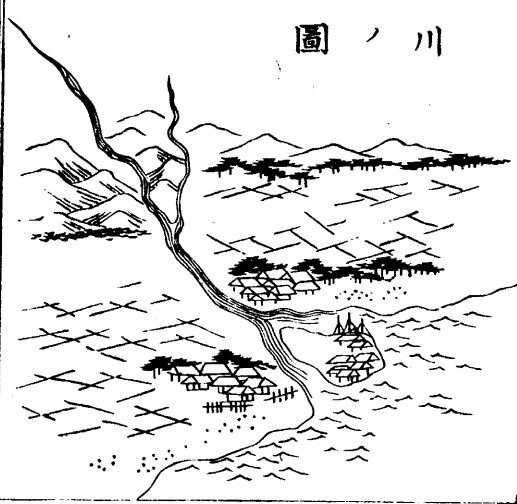
瀑ノ圖

如何ナルヲ
小川ト云フ
カ

○川等ノ如シ、

○其流ノ小ナルヲ、小川ト云フ。○邊ニ

如何ナルヲ
大河ト云フ
カ



在ル流ノ如シ、
○又川ノ深廣
ニシテ、大船ノ
往來スベキモ
ノヲ、大河ト云
フ。○河ノ如
キ是ナリ、

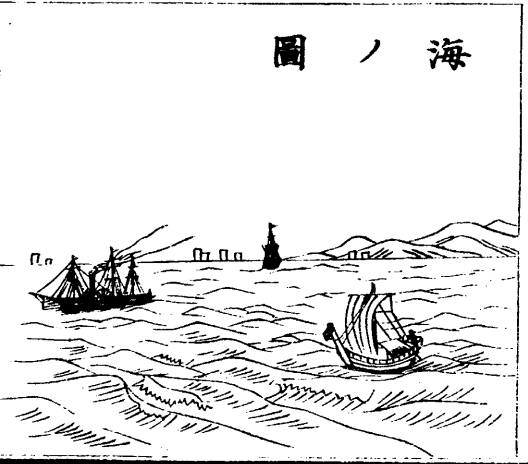
如何ナル所
ヲ水源或ハ
河源ト云フ
カ

○川ノ始メテ流レ出ヅル所ヲ、水源或ハ
河源ト云ヒ、山中又ハ湖水ヨリ發スルモ
ノ多シ、

如何ナル水
ヲ海ト云フ
カ

○殆ト陸地ニ取
卷レタル廣キ潮
水ヲ、海ト云フ、日
本海ト云フガ如
キ是ナリ、○又陸
地ノ間ニ介マリ

海ノ圖



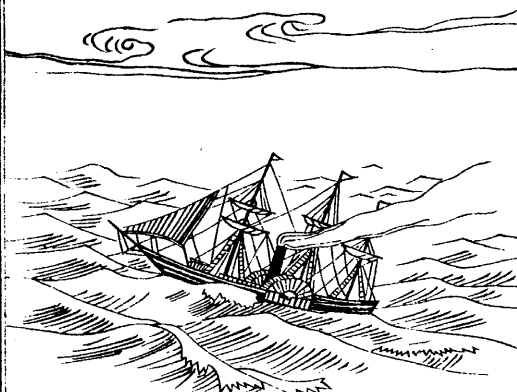
如何ナルヲ
内海ト云フ

タルヲ内海ト云フ。○
沖ノ如キハ即チ
是ナリ。

如何ナル所
ヲ海濱又ハ
海岸ト云フ

如何ナル所
ヲ洋ト云フ

大洋ノ圖



○陸地ノ海ニ沿
ヒタル所ヲ海濱
又ハ海岸ト云フ
○濱。○洲ノ
邊ハ皆海濱ナリ
○海ノ廣大ナル
所ヲ洋ト云フ太

カ

右等ハ何ノ
區別ニ從テ
名稱ヲ附シ
タルカ

平洋大西洋等ノ如キ是ナリ、

○右ニ記ス所ハ概地面ノ天然ノ區別ニ
從テ名稱ヲ附シタルモノナリ、

第五 日本五大洲五大洋地球方位

地球儀地球圖

何ノ相集テ
日本四大嶋
ヲナスカ

○地面ノ人爲ノ區別ト天然ノ區別ト
相集リテ本州、四國、九州、北海道
ノ四大嶋ヲ成ス即チ。嶋。嶋ノ如
キ嶋ニシテ其形最大ナルモノナリ○又

何ノ相集テ
日本國ヲ成
スカ

此四大嶋及ビ許多ノ嶋嶼相集リテ、日本國ヲ成ス、

日本國ノ位
置ハ如何シ

○我日本國ハ、亞細亞洲ノ東邊ニ表峙シ、西ハ海ヲ隔テ支那朝鮮ニ臨ミ、北ハ魯西亞ニ對シ、東南ハ太平洋ニ面ス、

日本國ノ形
狀ハ如何シ

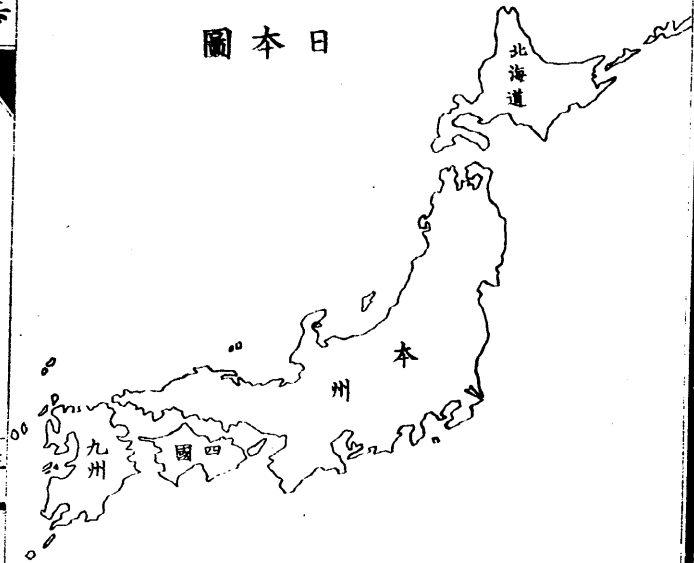
○日本國ハ、其形狀蜻蜒ニ似、幅狭クシテ長ク、東京ヲ以テ略、其中央トス、

國內ヲ如何
ニ分ツカ

○又國內ヲ五畿八道ニ大別シ、各コレヲ分チテ、復ハ十五國トナス、

如何ナル地
ヲ大洲ト云
フカ

日本國圖



○日本國ノ如キ國土幾個モ相集マリタル、大ナル陸地ヲ、大洲ト云フ、亞細亞、亞弗利加、

歐羅巴、澳大利、南北亞米利加是ナリ、

如何ナル水
ヲ大洋ト云
フカ

○此大洲ノ周圍ニアル大ナル水ハ、即チ大洋ニシテ、其數モ亦五アリ、太平洋、大西洋、印度洋、南冰洋、北冰洋是ナリ、

大陸ト大洋
トノ大サハ
如何シカ

○五大洲ノ陸地ト、五大洋ノ水トハ、其大サ同シカラズシテ、水ハ陸ニ比ブレバ、殆ト三倍ノ大サアリ、

何ヲ世界ト
云フカ

○此五大洲ト、五大洋トヲ總稱シテ、世界ト云フ、

世界ノ形チ
ハ如何シ

○世界ノ形ハ、平坦ニ見ユレドモ、其實ハ殆ト圓クシテ球ノ如シ、故ニ世界ヲ又地球ト云フ、即チ一ノ行星ナリ、

地球ノ大サ
ハ如何シ

○地球ノ中徑ハ、東西凡三千二百三十四里ニシテ、其周圍ハ、凡一萬零百三十五里ナリ、南北凡三千二百二十三里ニシテ、其周圍ハ、一萬零百三十里ナリ、

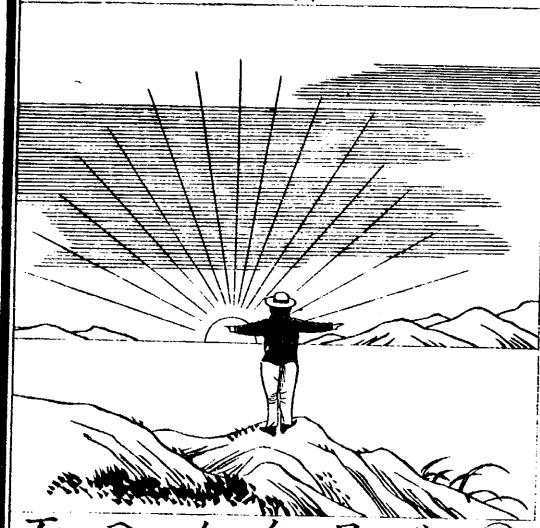
人民ノ住居
スル所ハ地
球ノ何レカ

○人民ノ住居スル所ハ、即チ地球ノ表面ナリ、

地球ニ幾個ノ方位アリ

○地球ニ四個ノ方位アリ、コレヲ東西南北ト云フ、今圖ヲ以テ東西南北ヲ示サン

爰ニ畫キタル圖ハ如何



○上ニ畫キタル小兒ノ面ハ日ノ出ノ方ニ向ヒ、其脊ハ日ノ入ル方ニ向ヘリ、此小兒ノ面ヲ東トシ、其

東西南北ノ外方又方位アリヤ

脊ヲ西トスレバ、小兒ノ右ノ手ハ南ニシテ、左ノ手ハ北ナルヲ知ルベシ、
○東西南北ニ、又中間ノ方位アリ、東北、西北、東南、西南是ナリ、

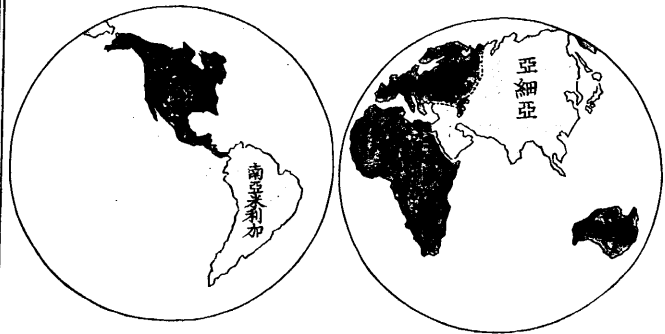
地圖地球儀トハ如何

○此地球ヲ小ナル雛形ニ作りタルモノヲ、地球儀ト名ケ、又地球ノ繪圖ヲ示スモノヲ、地球圖ト名ケ、其圖ニハ、全地球ヲ示スモノアリ、或ハ半面ヲ示スモノアリ、

地圖ヲ東西ニ分テ如何

○地圖ヲ東西ニ分チテ、東ノ半面ヲ示シ

球半西 球半東



タルヲ東
半球ノ圖
ト云ヒ西
ノ半面ヲ
示シタル
ヲ西半球
ノ圖ト云
ス

地圖地球儀
ノ方位ハ如
何ン

地圖ノ中ニ
彩色アルハ
如何ン

地球上ノ水
陸ノ位置ハ
如何ン

○又地圖地球儀トモ、其上部ヲ北トシ、其下部ヲ南トス、故ニ圖ノ頂上ニ偏リタルヲ、北部ノ國ト云ヒ、右傍ニ在ルヲ東部ノ國ト云フ、下方ハ南部ノ國ニシテ、左傍ハ稱シテ西部ノ國ト云ヘリ、

○地球圖ノ中、彩色ヲ施セル部分ハ陸ニシテ、白キ所ハ水ナリ、

○又地球上、水陸ノ位置ヲ云ハゞ、亞細亞、亞弗利加、歐羅巴、ノ一大陸即チ東大陸ト、澳太

利トハ東半球ニアリ、南北亞米利加ノ一大陸即チ西大陸ハ、西半球ニ在リ、コレヲ地球上ノ三大陸ト云フ、

又太平洋ハ何レニアリヤ

○又前ニ記シタル五大洋ノ中、太平洋ハ、東半球ノ東部ト西半球ノ西部ニアリ、

印度洋ハ

○印度洋ハ、東半球ノ中央ニアリ、

南氷洋ハ

○南氷洋ハ、西半球ト東半球トノ南方ニアリ、

大西洋ハ

○大西洋ハ、西半球ノ東部ト東半球ノ西

部ニアリ、

第六 地球表面ノ諸線及氣候、

地球表面ノ諸線ハ如何

○地球ノ表面ニ、縦横ノ線ヲ引キテ位置ヲ明カニス、其南北ニ引キタル線ヲ經線ト云ヒ、東西ニ引キタルヲ緯線ト云フ、緯線中央ニ在ルモノヲ赤道ト云フ、

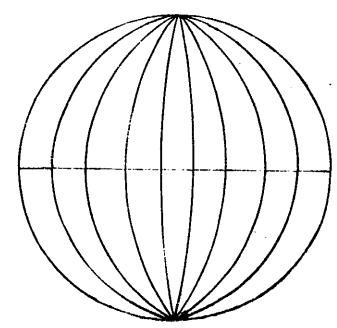
緯線トハ如何ナル線カ

○緯線ハ、地球ヲ一周スル所ノ圓ニシテ、等シク其間ヲ畫スルヲ以テ、南北ニ至ルニ隨ヒ、其周圍漸ク小トナルナリ、

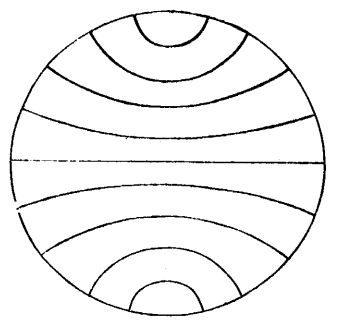
經線トハ如何ナル線カ

○經線ハ、皆南北ノ極ヨリ、引キ出シタル
圓ナルヲ以テ、其長サハ同シト雖モ、兩線

經線ノ圖



緯線ノ圖



經緯線ハ幾許アリヤ

ノ間ハ、南北ニ至ルニ隨ヒ漸ク狹クナルナリ、
○此經緯線ハ、各三百六十アリテ、線ト線トノ間ヲ、一度ト云フ、

緯線ハ如何ニシテ數フルヤ

○此緯線ノ度ヲ數フルニハ、赤道ヨリ數
ヘテ、南北ニ至ルナリ、例ヘバ、赤道ヲ零度
ト定メテ、ソレヨリ北へ、二線ヲ隔ツレバ、
北緯二度ト云ヒ、南へ五線ヲ隔ツレバ、南
緯五度ト云フノ類ナリ、

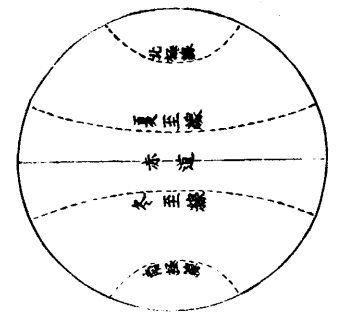
又經線ハ如何ニシテ數

○又經線ニハ、其本ト定ムベキ所ナシ故

九學初級
フルヤ

二英國ノ司天基ヲ本トシコレヨリ西經幾度東經幾度ト數フルナリ、

二至赤道及極線ノ圖

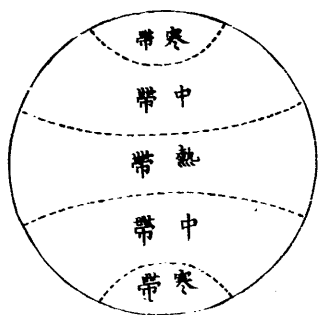


○赤道ヨリ、南北共ニ二十三度半ニシテ、各一線アリ、北ニアルヲ夏至線ト云ヒ、南ニアルヲ冬至線ト云フ○此二線ノ

如何ナルヲ夏至線冬至線ト云フカ

此二線ノ間ノ氣候ハ如何ン

五帶ノ圖



間ハ、氣候極メテ熱シ、故ニ稱シテ熱帯ノ地ト云フ、○南北ノ極ヨリ、二十三度半ニシテ、各一線アリ、北ニアルヲ、北極線ト云フ○此二

如何ナルヲ北極線南極線ト云フカ

此二線ノ間ノ氣候ハ如何ン

ト云ヒ、南ニアルヲ、南極線ト云フ○此二線ト、南北極ノ間ハ、氣候極メテ寒シ、故ニ

地理ノカ

十九 司 盟 合

地學初級

寒帶ノ地ト稱ス、

極線ト二至
線トノ間ノ
氣候ハ如何
シ

○極線ト、二至線トノ間ハ、其氣候、寒暖中
ヲ得ルニ因リ、稱シテ中帶ノ地ト云フナ
リ、

訂正再版

各地
普通
新選地學初歩終

明治十五年十月廿九日
同 年 十 二 月
同 二十一年十二月三日
同 年 十 二 月 日

版權免許

刻成出版

訂正再版

東京日本橋區濱町三丁目十番地

青木輔清

編述出版

同上旗町九番地

發賣所

同盟分舎

定價金八錢